

# くらしと平和・民主主義の守り手 日本共産党創立95周年 日本共産党に加わり未来をきりひらきましょう

日本共産党は、1922年（大正11年）7月15日に創立され、今年で党創立95年となり、1世紀近い歴史には、国民のくらしと平和、民主主義を守り、時代を切り開いてきた歴史があります。

日本共産党は創立された95年前から、侵略戦争に反対し、反戦・平和、自由と民主主義のためたたかいました。



戦後も国民のくらしと平和を守る活動をすすめて、現在は、市民と野党の共闘を広げ、安倍首相がたくらむ戦争する国づくり、くらしを壊す政治からくらしと平和を守るため、多くの人と力を合わせています。

## 夏だ！祭りだ！わっしょい！白沢ふるさとまつり

第24回白沢ふるさとまつりが16日、白沢町の「道の駅白沢」の駐車場で開かれ、多くの住民や観光客が各地区からくりだされるみこしの競演を楽しみました。

まつりでは神事後、最初に二荒太鼓の演奏のなか、白沢神輿が会場を威勢よく渡御しました。

つづいて白沢町の7つの地区から大人神輿7基と子ども神輿が、息の合った大きなかけ声とともに会場を練り歩きました。



## 生方記念文庫で「浮世絵の中の役者たち」展

生方記念文庫で今年度の第2回企画展として、「浮世絵の中の役者たち」展がはじまり、9月12日まで開かれています。

歌川国貞（3代豊国）、歌川国芳、豊原国周、落合芳幾などの役者絵と歌川広重（2代）の武者絵、風景画1点、絵草子12点など37点の作品が展示され、江戸時代の文化を垣間見ることができます。



## 核兵器の廃絶兵を訴え渋川市まで行進

国民平和行進の沼田市役所から渋川市役所までのメインコースが、13日におこなわれ、沼田市役所前での出発式には市長と議長が参加し激励のあいさつをおこないました。

国民平和行進は、核兵器のない世界をめざし、毎年おこなわれています。



2015年7月23日

NO. 533

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

**やまびこ**

発行所 沼田市下久屋町983 Tel 23-1519 部内資料

## こんにちは 大東のぶゆきです

こんにちは。国連会議での核兵器禁止条約の採択は、前文で「ヒバクシャ」や核実験被害者の「容認しがたい苦難と損害」特記し、同時に「市民的良心」を担う「ヒバクシャ」の役割が強調され、その体験によって人類に警告するとともに、核兵器のない世界をつくる担い手として位置づけられています。

核兵器禁止条約が、国連加盟の6割以上の賛成で採択されたことは、核兵器に「悪の烙印」を押し、違法化する新たな規範を確立したことを意味し、条約に参加していない核保有国とその同盟国も政治的・道義的な拘束を受けます。



これからはさらに、この条約を生み出した各国と市民の共同をさらに発展させ、圧倒的な国際世論をつくり出し、核保有国に働きかけることが、「核兵器のない世界」をつくりだす確かな力となり、そのためにも「署名することはない」と明言する日本の安倍政権を退陣させることが必要です。



## 続ぶらい散歩 めまた道 川田地区あれこれ 特別編その二十四

真田道と毘沙門天 馬頭観音

沼田市から高山村にむかう真田道は、東源寺から利根川を船で渡り、下川田町から今井町の北側を通り権現峠へとつづく道が一つです。

もう一つは戸鹿野橋を渡り、屋形原町にあがり、篠尾神社の脇を通り、旭開拓から小峠を越え、高山村に入る道が使われていました。

この二つの道は、高山村の中山の手前で合流し、高崎市からの信州街道に合流します。

篠尾神社周辺には、馬頭観音や道祖神、庚申塔などの石像仏が真田道沿いに見ることができ、篠尾神社から先の四つ辻には道標もあります（写真上）が、この先はいまでは一部通ることは



ができません。篠尾神社の近くには、馬頭観音と文化六年（1809）と彫られた毘沙門天の石像仏があります。

この場所になぜ、毘沙門天の石造物があるのかは不明です。